

会社名 ピープル株式会社

上場取引所 東 スタンダード

コード番号 7865

(https://www.people-kk.co.jp/)

代表者 取締役兼代表執行役 桐淵真人

問い合わせ先: 執行役

飛田留美子

TEL: 03-3862-2768

◆売上高 前年対比

(金額単位: 千円)

12月度(単月)	前期: 2024年1月期	当期: 2025年1月期	前年同月比
乳児・知育・構成玩具カテゴリ(注1)	281,369	273,020	97.0%
メイキング玩具カテゴリ(注2)	50,780	15,785	31.1%
その他(遊具・乗り物・育児等)(注3)	32,547	17,062	52.4%
海外販売・ロイヤリティ収入	28,154	11,028	39.2%
合計	392,849	316,895	80.7%

2～12月度(累積)	前期: 2024年1月期	当期: 2025年1月期	前年同期間比
乳児・知育・構成玩具カテゴリ(注1)	1,475,851	1,429,823	96.9%
メイキング玩具カテゴリ(注2)	245,098	46,855	19.1%
その他(遊具・乗り物・育児等)(注3)	309,378	137,828	44.6%
海外販売・ロイヤリティ収入	3,089,769	204,553	6.6%
合計	5,120,096	1,819,058	35.5%

(注1)旧「乳児・知育玩具カテゴリ」。

(注2)2024年1月期はお人形シリーズ(ぼぼちゃんシリーズ)を含んでおります。

(注3)「その他」には2024年1月期まで別掲しておりました「屋内遊具・乗り物カテゴリ」を含んでおります。そのため、2024年1月期の数値も組み替えております。

◆12月度発売新商品・リニューアル商品

当月は新商品およびリニューアル商品の発売はありません。

◆12月度および直近TOPICS

●今期のクリスマス商戦は、曜日配置の関係でピークが4週目にもかかっていたことから、同商戦による当社の売上実績は次月1月度にももたがる様子となりました。

そのような中、昨対割れが続く純玩具市況全体の中で、乳児・知育・構成玩具カテゴリの構成玩具「ピタゴラスシリーズ」は、昨対を上回り、当社の期初累積で過去最高売上高を達成しカテゴリ全体の底支えとなっております。



●直近のメディア掲載情報

・【プレスリリース】玩具メーカーのピープル、全国の乳児院に「お米のおもちゃ」を寄贈

<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000212.000045493.html>

■ 第2回「投資家向け会社説明会」の動画を配信しております。現在取り組んでおります成長戦略につきまして、代表者よりご説明する内容です。当社ホームページのIR情報 <https://www.people-kk.co.jp/investorrelations/> に説明会動画を掲載しておりますので、ぜひご視聴ください。

当該紙面資料、「第2回投資家向け会社説明資料 パーパス経営の実践とロードマップ」(PDF)も公開しております。

当社は現在、収益性の低いカテゴリを終了させ、2026年1月期の「好奇心事業」ローンチにリソースを集中し、再び成長路線に入る計画の途上にあります。

そのため、お人形ぼぼちゃんや自転車、これら商品の製造販売を終了させたこと、また米国向け「Magna-Tiles」の販売契約が変更になったこと(※)により、当期は一時的に業績が下がることを見据えながら、2026年1月期の新事業スタートまでの短期的対策として、下記の優先順序で施策を行います。

- (1) 収益性の高い、ピタゴラス、ねじハピ、やりたい放題の主力3商品にリソースを絞り、粗利益率を確保しつつ売上を確保
- (2) アジアを中心とした新たな海外販路の確保
- (3) ドラスティックな経費削減

当社の活動状況は、随時当社発信のnoteでもお伝えしております。 https://note.com/people_pr

(※)米国向け「Magna-Tiles」の販売契約変更について

これまでの当社がディストリビューターから受注した商品をOEM販売する形態から、ディストリビューターが工場と直接取引をする傍ら当社はロイヤリティ収入を得る形態へ変更となりました。

この変更により、当該売上高はこれまでより大幅に減少するものの、社内の人的リソースを使わずにロイヤリティという形の収益が得られることとなります。

(ご参考)業績予想(2024年12月2日公表)

2025年1月期通期(2024年1月21日～2025年1月20日)業績予想

	2025年1月期通期 業績予想 (百万円)	前期比(%)
売上高	1,856	34.7
営業利益	△125	—
経常利益	△123	—
当期純利益	△132	—